



読書を通して心豊かに

副校長 武井 和幸

田柄小学校では、春と秋に読書旬間を設定しています。今まさにその期間中で、子供たちは朝読書を中心に取り組んでいます。低学年の子たちは、絵本を読んでいる子が多いのですが、高学年にもなると自分の興味ある小説を読んでいる子もいて感心します。図書室の貸し出しも盛んになり、たくさんの本と触れ合うよい機会になっています。また、この時期に合わせて、各学級に保護者の皆様が読み聞かせをしていただいているのも、子供たちの本への興味をもたせるのにとてもよい取組だと思えます。ありがとうございます。

さて、先日このような記事が目にとまりました。昨年度の大学生の調査で、1日の読書時間を集計したところ、1日の読書時間が0分の大学生が53%、30分未満が10.2%、60分未満が17%で、平均が23.6分だったそうです。0分と答えた大学生は、5年前より18.6%も増えているようです。一番読書の時間がとれる時期である大学生が読書に取り組んでいないとは、なんとももったいない話です。一方で、120分以上は5.3%で、読む層と全く読まない層の二極化になっている現状だそうです。その記事には、過去5年間の調査から分析していて、読書する時間は、高校までの読書習慣の影響が大きいと推測されると書いてありました。小学生の頃から好んで読書をする子供であれば、きっと今の子供たちが大学生になる頃には、この結果も変わってくるかもしれません。

私が20代の頃、北海道に旅行に行った時に、網走刑務所の博物館を訪れたことがありました。そこで、監視の厳しい網走刑務所を脱獄した人のことが書いてありました。よく見てみると、吉村昭さんの「破獄」という小説に書かれているとあり、早速読んでみました。その小説は、事実がよく調べてあって細かな描写もあり、どんどん読み進めることができました。その本をきっかけにして、吉村昭さんの歴史小説をたくさん読みました。間宮林蔵や高野長英の話や解体新書の話など、歴史で習ったことを細かく知ることができて、とても興味深く読むことができました。吉村昭さんコーナーができるぐらい何十冊も読破しました。読書によって今まで知らなかったことが知れることは勿論、自分の知識を増すことができるのも読書の醍醐味です。

子供たちには、自分の興味ある本から読書を始めていってもらいたいと思います。そこから、さらに深いことを知ったり、新たな興味が湧いたりすることも出てきます。また、読書は、自分では体験できないことも間接的に体験できます。読書により、時には外国の人になったり、未来や過去に行ったりできると考えると、とても素晴らしいものです。子供たちには、読書を通してたくさんの体験をしてもらいたいものです。

この読書旬間をきっかけとして、ぜひご家庭でも読書の時間を作ってみたいはいかがでしょうか。15分でもテレビを消して、親子で読書タイムを作ることをお勧めします。

～子どもたちの

4年 官ノ倉山 登頂! (4/17(火)) 4年担任

長い時間、電車で揺られて、埼玉県小川町にある官ノ倉山に行ってきました。山に囲まれ、山羊やニワトリを飼っている家の横を通るなど、練馬区とは様子が違う景色の中を歩いて行きました。さらに、春爛漫の緑や花、滝、岩、おっかなびっくりの急斜面ありの迫力ある山登りとなりました。子供たちは、班で手を取り合ったり声を掛け合ったりして登っていました。滝の名前や、天狗の下駄を探すミッションも行いました。汗びっしょりになって登った山頂からの景色に、思わず『ヤッホー』と叫んで山を満喫していました。頑張った後のお弁当は格別でした。大満足の山登りとなりました。



3年 埼玉県こども動物自然公園(4/23(月)) 3年担任



天候が心配でしたが、電車とバスを使った初めての遠足に、みんなで元気に行って来ました。自然あふれる広い園内では、リ-ダ-を中心に協力してグループ行動をしました。地図を見ながら、先生方のチェックポイントを回ったり、相談して色々な動物たちを見たりしました。お弁当の時間もグループで楽しく食べました。手作りの可愛らしいお弁当を、嬉しそうに食べていました。

最後の牛の乳搾り体験では、大きな牛に恐る恐る近づいて、手を伸ばしました。「温かった!」「たくさん出たよ!」と一つ一つに大喜びでした。また来年の遠足が楽しみです。

交通安全教室(1年生) 1年担任

交通安全教室がありました。光が丘警察署の方にご協力いただき、交差点の渡り方を学習しました。

初めに道路の渡り方を学習しました。「右・左・右、手を挙げて渡る」ことを練習した後、実際に学校の外に出て通学路を歩きました。

実際に歩いてみると、車が来ているかを確認しないで渡っていたり、友達との話に夢中になっていたり、危険な場面がたくさんありました。日々の交通安全への意識を高めていけるように、今後も声をかけていきたいと思います。



学校生活～

子どもまつり

特別活動部

5月18日に子どもまつりを行いました。今年度から、クラスで協力してお店を出すことになりました。クラス単位で行う良さは、クラスの団結が高まることにあります。

スローガンを考えたり、お店の内容を考えたり、ルールを考えたり、必要な道具を考えたり、様々な工程を経て完成したお店は、どこも工夫された素晴らしいお店ばかりでした。子供たちの店番をやっているときの顔とお客として回っているときの顔は、みんな生き生きとしていました。

クラス替えをしてすぐに行う子どもまつりは、友達の良さに気づき、仲が深まるとても有意義な時間になりました。



2年 東京大仏・赤塚植物園・赤塚城址公園 (5/21(月)) 2年担任



大きな大仏をめざして軽快に歩く2年生の姿は、とてもたくましく、成長を感じる遠足でした。赤塚植物園では、植物探しビンゴに班で取り組み、楽しく見学することができました。園内の日本庭園コーナーでは、国語「ふきのとう」の学習に出てきた竹藪や竹の子が見られ、目をきらきらさせていました。



赤塚城址公園についた途端、我先にとお昼の準備を始めました。たくさん歩いて、おなかがぺこぺこだったようです。友達と楽しく食べることができました。その後、大縄やおにごっこなど、クラスを超えて楽しく遊び、学年の仲を深めました。朝早くから、お弁当の準備をありがとうございました。

1年 光が丘公園へ 初めての遠足(5/23(水)) 1年担任

光が丘公園へ遠足に行ってきました。1年生にとっては長い距離でしたが、頑張って歩くことができました。

過ごしやすい陽気で、元気いっぱい遊びました。公園にある木々の花を見付けたり、友達と遊具で遊んだりして、楽しく過ごしました。他のクラスの友達とも遊ぶ姿が見られ、学年の仲も深めることができました。楽しみにしていたお弁当の時間では、友達と一緒においしそうに食べていました。

帰り道は雨が降ってしまいましたが、頑張って歩きました。「最後まで歩ききった！」と誇らしげな1年生の姿が、微笑ましかったです。



日	曜	6月の主な行事予定
1	金	田植え(5年) 内科検診(3,6年)
4	月	軽井沢移動教室始(6年)
5	火	歯垢テスト(4年) 自転車安全教室(3年)
7	木	軽井沢移動教室終(6年)
8	金	クラブ活動 安全指導日
9	土	土曜授業公開日(3時間授業) 教育実習終 PTAソフトボール(午後)
11	月	水曜時程 全校朝会
12	火	心の劇場(6年)移動教室前健診(5年)プー ル前健診(対象者)
13	水	午前授業(研究会のため)
14	木	下田移動教室始(5年) 水道キャラバン(4年)
15	金	給食試食会 土曜授業日(給食あり月曜時程)
16	土	下田移動教室終(5年) ふれあい環境学習(4年) 読書旬間終
18	月	振替休業日
19	火	全校朝会(プール開き) 水泳指導始
20	水	避難訓練
21	木	委員会発表 元気アップタイム 色覚検査(4年・希望者)
22	金	午前授業(校区别協議会のため) 水曜時程 全校朝会
25	月	美しい日本語の話し方教室(6年)
27	水	午前授業(校内研究のため)
28	木	音楽朝会 たてわり班遊び(中休み)
29	金	クラブ活動

水泳指導について

体育部

6月19日(火)から水泳学習が始まります。授業では、第一に安全面に配慮した指導を行っていきます。また、一人一人が自分に合っためあてをもち、力を伸ばしていけるような授業を目指します。水泳が好きな子はもちろん、苦手意識をもっている子にも、水に慣れ親しみ、友達と一緒に泳ぐことの楽しさや心地よさを味わえるような指導を心がけていきます。用具の準備や健康面での配慮等、各家庭でのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

読書旬間について

学校図書館部

5月21日(月)～6月16日(土)に春の読書旬間を行っています。

読書旬間中の主な活動

朝読書(毎朝 8:30～8:45)

朝の『読み聞かせ』 6/6(水)・6/8(金)

(協力:読み聞かせボランティアの方々)

このような取組を通して、子供たちが多くの本とふれあい、本に親しみがもてるようにしていきます。



学校図書館管理員の紹介

6月から週2、3回程度、図書室に図書管理員の
糸川 恵里さんが入ります。よろしくお願いいたします。

【お知らせ】 練馬区学校・地域連携事業

副校長

今年度から、練馬区学校・地域連携事業が本校で始まっています。これは、学校が必要とする教育支援活動を地域の多様な人材の協力を得て、展開するものです。そこで、地域と学校とを結ぶ学校支援コーディネーターを「森田 洋子様」にお願いをしています。学校にも足を運んでいただき、どのような取組ができるのかを話し合っ進めています。現在、学級に入っでの支援活動を進めてもらっています。

6月の生活指導目標 「落ち着いて生活しよう」 生活指導部

子供たちは新しいクラス・学年での学校生活にも慣れてきました。6月になると梅雨の時期に入り、雨の日が多くなります。そんな日の休み時間は室内で遊びますが、遊び方を工夫しないと悩む怪我につながることを考えられます。室内で安全に遊ぶためには、どのような遊び方がよいか、子供たちに考えさせて指導をしていきます。

また、雨の日が続くと廊下で走ったり、遊んだりする子供たちの姿が見られます。6月は、たがらっ子宣言の「廊下は静かに右側を歩きます」について、重点的に指導していきます。